

お知らせ

〔資料提供先〕

島根県政記者会、広島県政記者クラブ、
合同庁舎記者クラブ、中国地方建設記者クラブ、
三原新聞記者クラブ、尾道市記者クラブ、
福山市政記者クラブ、府中市役所記者クラブ、
三次市記者クラブ



国土を**整え**、全力で**備える**
中国地方整備局

松江国道事務所
Matsue National Highway office

福山河川国道事務所
Fukuyama office of River and National Highway

三次河川国道事務所
Miyoshi office of River and National Highway

平成27年 6月30日

— 記者発表資料 —

平成27年3月22日に全線開通した
中国横断自動車道尾道松江線(愛称:中国やまなみ街道)の「利用状況」と
「ストック効果」※をお知らせします。

～山陰と山陽がつながって沿線地域が活性化～

※ストック効果:整備された社会資本が機能することによって、継続的に中長期的に得られる効果

<開通による主な効果>

全線開通した中国横断自動車道尾道松江線では、山陽・山陰の新たなネットワークが形成されたこと
で広域的な人・物の交流により、**民需が拡大し、地域経済の好循環**が生まれています。

効果1 産業振興

- 道路沿線への企業の進出が活発化。133社が新たに進出。約3,900人の雇用を創出。
- 道路整備により物流を支援。企業の売上げも向上。
- 沿線の工業団地では新たに企業が進出。人口、観光客数も増加。

効果2 観光振興

- 道路整備により島根県東部では観光客が増加。
- 沿線地域でも新たな観光客の増加により経済が活性化。
- 道路整備により観光地の立ち寄り箇所や滞在時間が増加。新たな観光地へも。
- 所要時間が短縮したことにより、遠方地域からの観光意識も拡大。来訪者も増加。
- 全線開通により各観光地の観光客数も増加。

効果3 住民生活

- 開通により、仕事や観光での利用者が増加。
- 開通にあわせ、高速バスの便数も増え、広域利用の利便性が向上。

【問い合わせ先】

○ 国土交通省 中国地方整備局 松江国道事務所

副所長(道路担当) ふじはら ひろし 藤原 宏志

【担当】計画課長 やまもと としひこ 山本 俊彦

〒690-0017 島根県松江市西津田2丁目6番28号

TEL : (0852) 26-2131 FAX : (0852) 25-9438

○ 国土交通省 中国地方整備局 福山河川国道事務所

副所長(道路担当) きしべ あきかず 岸部 明和

【担当】調査設計第二課長 いまち かずまさ 井町 和正

〒720-0031 広島県福山市三吉町4丁目4番13号

TEL : (084) 923-2510 FAX : (084) 923-2517

○ 国土交通省 中国地方整備局 三次河川国道事務所

副所長(道路担当) さだとう としふみ 貞任 俊典

【担当】調査設計課長 すなほり まつお 砂堀 松男

〒728-0011 広島県三次市十日市西六丁目2番1号

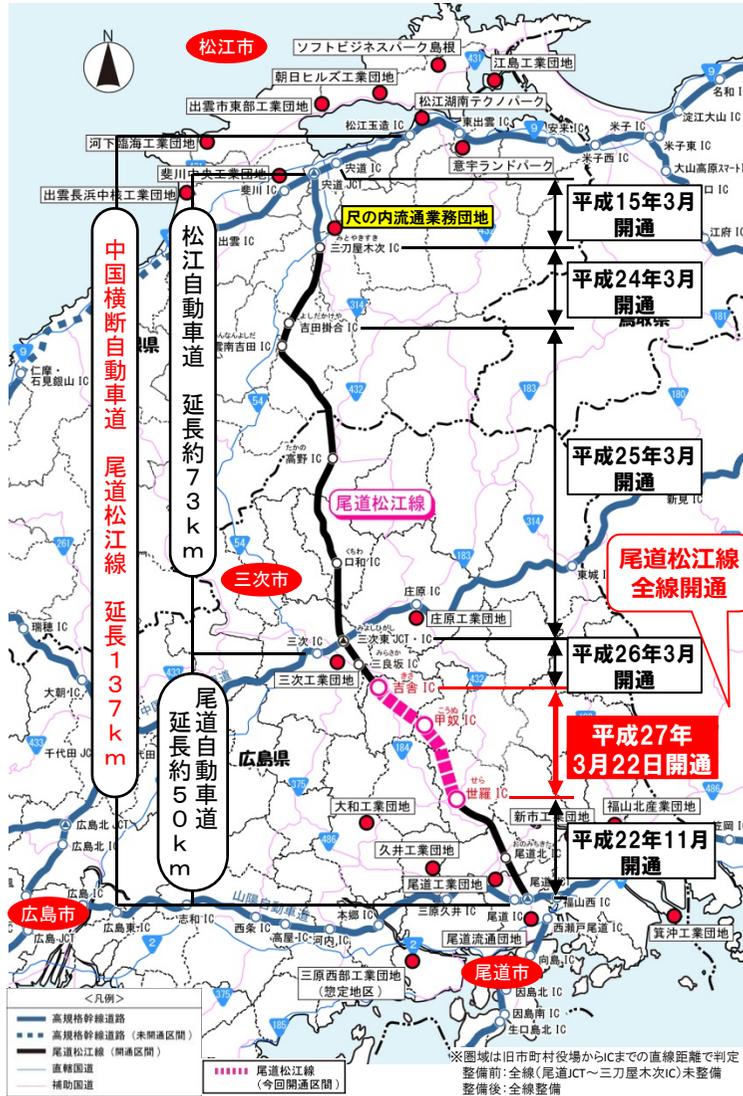
TEL : (0824) 63-4121 FAX : (0824) 64-2240

1. 尾道松江線の整備効果（産業振興①）

～企業進出の活発化・新たな雇用を創出しています～

- ・尾道松江線の沿線では、工業・産業団地の新設・増設が進むなど、**企業の進出が活発化**しています。
- ・H19年度以降に尾道松江線沿線に進出した企業は延べ133社であり、約3,900人の**雇用を創出**しています。
- ・全線開通により、**更なる企業活動の活発化が期待**されます。

▼工業団地位置図



高速道路の開通を見越し企業が多数進出

▼沿線の企業進出・雇用者数の変化状況



沿線：尾道市（一定規模（投下資本5千万以上の工場等・H26は見込み含む）の新設・増設数、三次工業団地（H27.4見込み含む）の新設数、島根県東部（安来市、松江市、出雲市、斐川町、雲南市、奥出雲町、飯南町・H27.1時点）の新設・増設数
資料：H27.1尾道市・三次市より提供、島根県HPより

沿線自治体の声



・地元立地企業からは、尾道松江線の開通により、**物流面での時間短縮やコスト削減、取引拡大等の面で山陽方面への行き来が便利になった**と聞いています。

・現在、山陰自動車道斐川IC近くに**出雲斐川中央工業団地（仮称）を造成中（約16ha）**で、製造業からの問い合わせ件数が4件、現地視察が3件ありました。（出雲市 産業振興課）



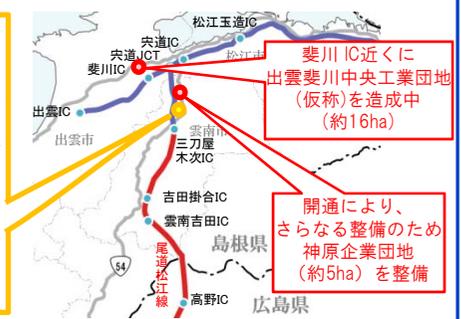
・企業立地の受け皿となる企業団地が残り少なくなってきたことに加え、**尾道松江線の全線開通による効果を活かした企業立地を促進するため、新たに神原企業団地（約5ha）の整備**に向けた事業を推進しています。（雲南市 産業推進課）

企業立地が進み、新たな企業団地を整備

尺の内流通業務団地（雲南市）



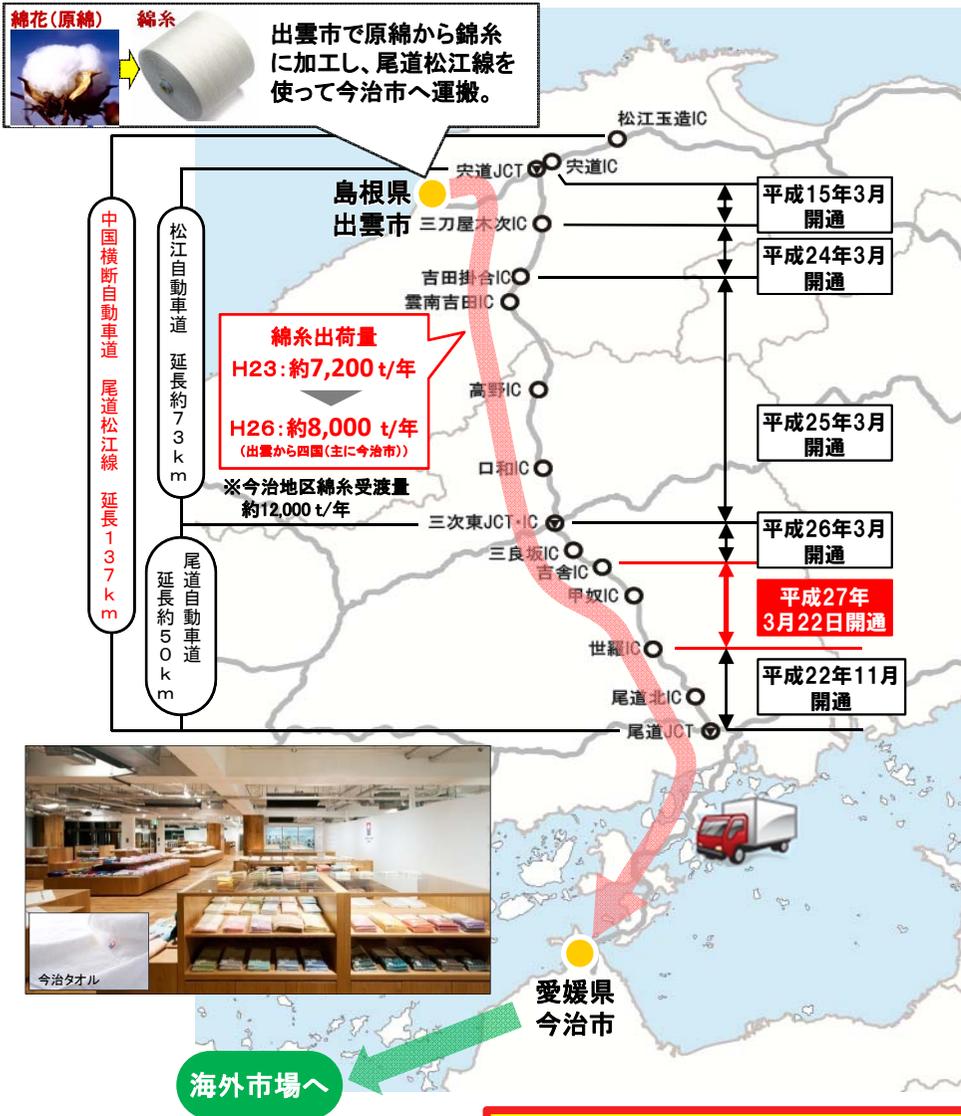
尾道松江線の整備を見据え、H19以降、3社が進出、1社が増設（賃貸含む）。**【利用率99%（H26現在）】**



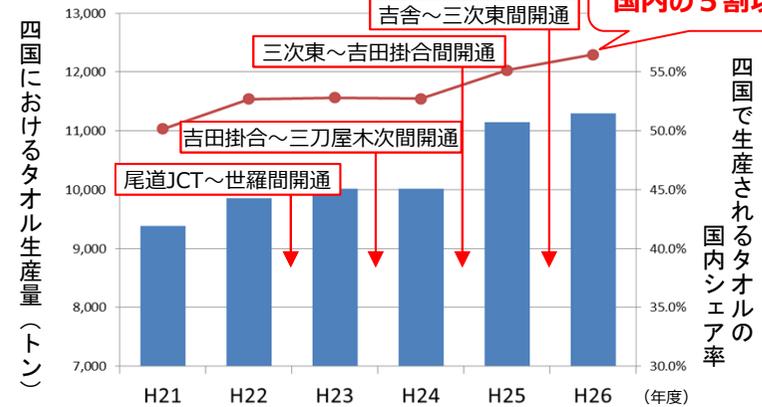
1. 尾道松江線の整備効果（産業振興②）

～全線開通により国際競争力が一層向上し、拡大する外需に対応します～

- ・愛媛県今治市の「今治タオル」の原材料の約7割は島根県出雲市より尾道松江線を通して陸送されています。
- ・綿糸の輸送時間短縮や安定供給が、欧米諸国から評判も高い「今治タオル」の海外輸出を支援しています。

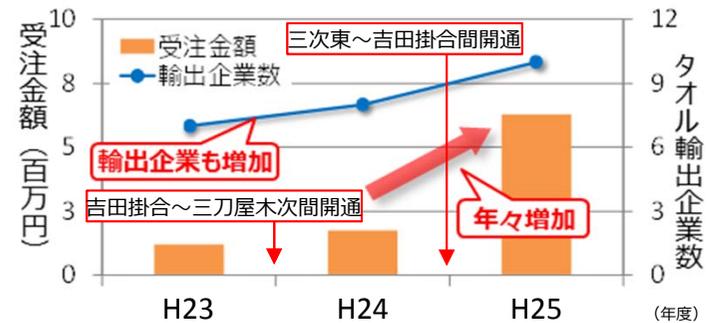


【四国のタオル生産量と国内シェアの推移】



資料: 企業数、織機台数、革新織機台数、従業員数、綿糸引渡数量、生産量、売値、生産額、輸出・輸入数量の推移 (四国タオル工業組合より)

【国際見本市での受注金額及びタオル輸出企業数の推移】



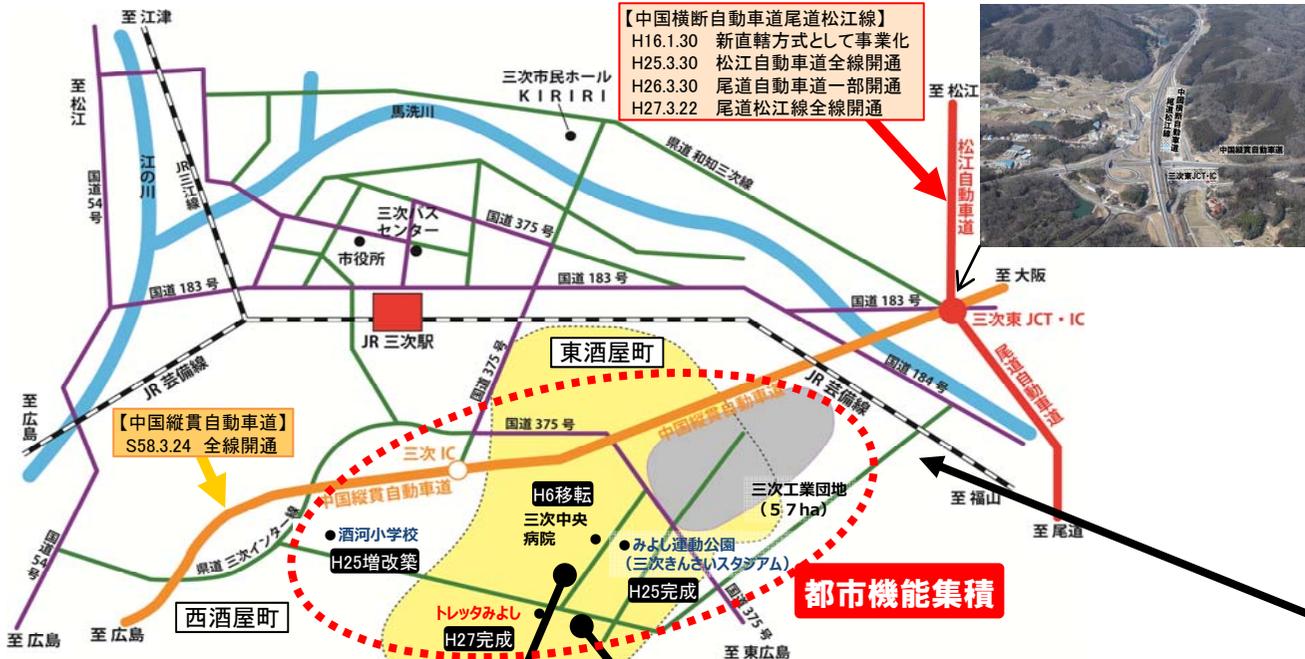
資料: 今治タオル出展活動報告, 愛媛県国際取引企業リスト

陸送支援は売上にも貢献!

1. 尾道松江線の整備効果（産業振興③）

～高速道路がクロスし、その交点で地域が活性化しています～

- ・広島県三次市では、「中国横断自動車道尾道松江線」の整備(H27.3.22全線開通)により、既存の「中国縦貫自動車道」と、「三次東JCT・IC」で十字接続され、高速道路のクロス地点となっています。
- ・クロス地点に近い「酒屋地区」には都市機能が集積し、「三次工業団地」では新たに操業を開始する企業の立地も進んでいます。
- ・酒屋地区の居住人口、三次市の観光客数は増加傾向(いずれも約2割増)にあり、今後も更なる拡大が期待されます。



酒屋地区の人口の推移



企業立地の進展 (三次工業団地)

松江道開通後 (H25.3~) に3企業が立地!
 ※三次市企業誘致化へのヒアリング結果より



最近の新たな企業進出では、

『サニクリーン広島三次支店』が
 平成27年4月より操業開始

◆クリーンサービス事業等を展開

『白鳳堂 三次工場』が
 平成27年5月より操業開始

◆伝統的毛筆製造技術の
 化粧筆を製造

観光客数の増加



■三次市全体の観光客数
 H17:243.6万人/年 ⇒ H25:294.9万人/年 【51.3万人増加(約2割増)】

注)本資料に示す観光客数は、H17(松江自動車道全線開通前)と現在(H25)の比較
 (広島県統計年鑑及び三次市観光交流課ヒアリング結果より)

1. 尾道松江線の整備効果（観光振興①）

～尾道松江線整備で地域経済が活性化しています～

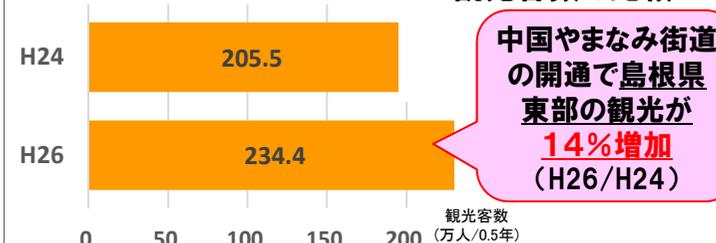
- ・「中国やまなみ街道」の開通により、山陽・山陰の交流が活発化し、**島根県東部では観光客数が増加しました。**
- ・多くの観光客が、「中国やまなみ街道」の沿線に開業した「道の駅たかの」に立ち寄り、地元農産品を購入することで、**沿線地域の経済活性化**にも寄与しています。



にぎわう 道の駅たかの

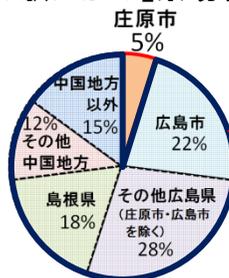


島根県東部（松江城、出雲大社など）の観光客数の比較



※上記「観光客数」は、H24・26それぞれの年の4～9月の6ヶ月の集計数。
島根県東部：松江市、安来市、奥出雲町、雲南市、出雲市、大田市

「道の駅たかの」来場者の出発地



庄原市以外からの来場者数が95%と広範囲から立ち寄る

注1:「混雑統計」の平成25年9月～平成26年8月の推計による。
注2:「道の駅」利用者数は「混雑統計」のデータによる推定値であり、広島県公表値等とは一致しない。
注3:端数処理の関係上、構成比の合計が100%にならない場合がある。

道の駅たかの、2年目も好調

・中国やまなみ街道が全通した3月22日以降の21日間は、去年同期比1.5倍強の売り上げ。

「庄原市高野町」と「道の駅たかの」の比較

【庄原市高野町】
観光客数：約 14万人 (H22)
観光消費額：約 162百万円 (H21)

H25.3
中国やまなみ街道 開通

「道の駅たかの」だけで、開通前の「庄原市高野町」区域の約3倍に

【道の駅たかの】
来客者数：約 44万人 (H25)
売上げ高：約 480百万円 (H25)

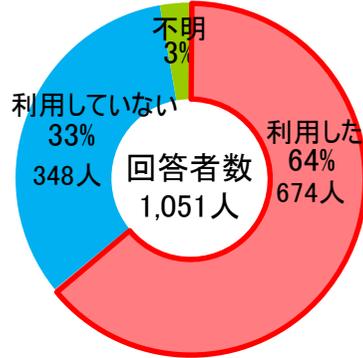
1. 尾道松江線の整備効果（観光振興②） ～全線開通したことで、新規利用が増加しました～

- ・集客施設来訪者の尾道松江線利用は約6割、さらにそのうち約6割が新たな開通区間(世羅IC～吉舎IC間)を利用しています。
- ・整備が進むことで新規利用が年々増加し、「今回はじめて」利用した人の約6割は全線開通がGWの観光利用の契機となっています。

◆今回(GW)旅行での尾道松江線利用割合

<尾道松江線の利用割合>

Q: 今回の旅行で尾道松江線を利用しましたか？

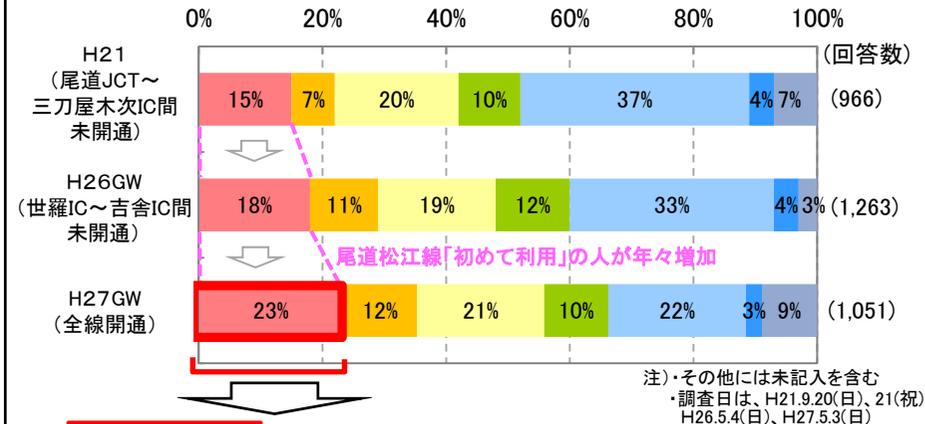


今回(GW)利用した674人のうち、
世羅IC～吉舎IC間
を利用した人は
402人(60%)

◆尾道松江線全線開通に伴う利用の契機

<尾道松江線の利用頻度>

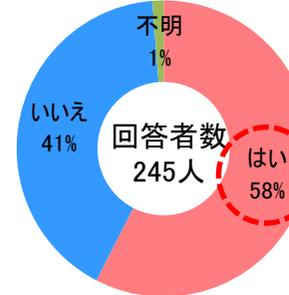
■今回はじめて ■5年に1回 ■5年に数回 ■年に1回 ■年に数回 ■月に1回以上 ■その他



尾道松江線「初めて利用」の人が年々増加

<今回はじめて利用した方の契機>

Q: 今回利用した理由としては尾道松江線の全線開通がきっかけですか？

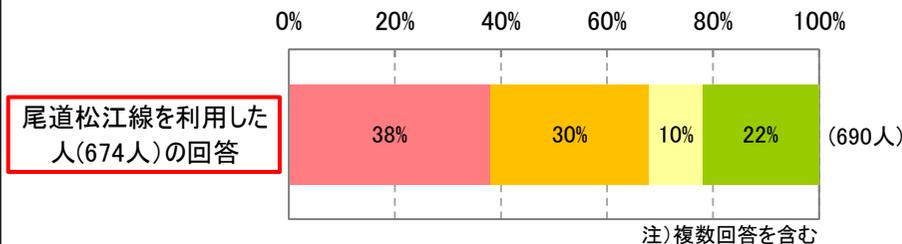


「今回はじめて」利用した人の
約6割が「全線開通が契機」

<尾道松江線開通前に利用していた道路>

Q: 尾道松江線を利用した人で開通前に利用していた道路は？

■国道54号 ■国道184号 ■他一般道 ■高速道路



<道路利用者の声>

○小学校勤務ですが、今年の修学旅行は尾道松江線を利用して山陰に行こうと思っています。
(広島県在住 40代 女性)



○尾道松江線がつながったおかげで、滞在時間がたっぷり取れ、予定以外の観光地にも立ち寄れた。
(島根県在住 50代 男性)

1. 尾道松江線の整備効果（観光振興③） ～旅行の内容が充実し、満足度が向上しています～

- ・観光地来訪者のうち、これまでの開通により多数の方が、観光地等の立ち寄り箇所数や滞在時間が増加、**これまで行けなかった観光地へ行けるようになった**と回答しており、**効果を実感している旅行者が高い割合**となっています。
- ・旅行に出かける頻度も増加し、全線開通で地域の**観光振興の拡大が期待**されます。

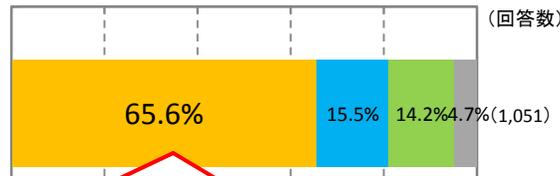
尾道松江線の開通により、立ち寄り施設数、観光地での滞在時間、旅行の満足度が向上

▼開通による立ち寄り箇所数への影響

開通により、立ち寄る観光地の箇所数が増えたと思いますか？

■ 箇所数が増えた ■ 箇所数は増えていない ■ わからない ■ 無回答

0.0% 20.0% 40.0% 60.0% 80.0% 100.0% (回答数)



約7割の人が立ち寄り箇所数が増加したと回答

▼開通による滞在時間への影響

開通により、1つの観光地での滞在時間が増えたと思いますか？

■ 滞在時間が増えた ■ 滞在時間は増えていない ■ わからない ■ 無回答

0.0% 20.0% 40.0% 60.0% 80.0% 100.0% (回答数)



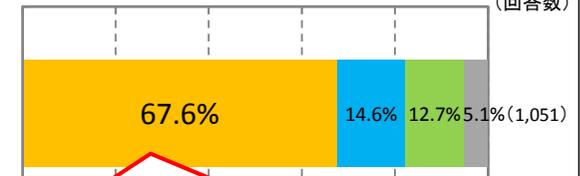
約5割の人が滞在時間が増加したと回答

▼開通による旅行先への影響

開通により、今回の旅行では道路開通前には行けなかった観光地に行けるようになったと思いますか？

■ 行けるようになった ■ 行けなかった ■ わからない ■ 無回答

0.0% 20.0% 40.0% 60.0% 80.0% 100.0% (回答数)



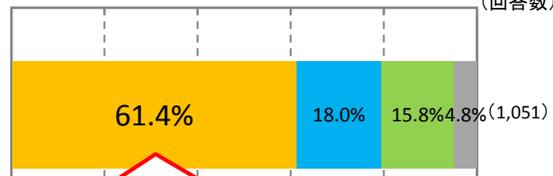
約7割の人が新規旅行先が増加したと回答

▼旅行に出かける頻度への影響

開通により、今まで以上に、旅行に出かける機会が増えたと思いますか？

■ 機会が増えた ■ 機会が増えていない ■ わからない ■ 無回答

0.0% 20.0% 40.0% 60.0% 80.0% 100.0% (回答数)



約6割の人が旅行頻度が増加したと回答

地域の声(道路利用者)



<移動時間の短縮を実感！>

・尾道松江線の利用により**移動時間が短縮**でき、滞在地でゆっくり過ごすことができた。

(島根県在住 40代男性)

・**移動時間が大幅に短縮**して旅行先での**滞在時間に余裕**ができた。今後も**日本海側へ気軽に日帰り旅行を楽しみたい**。(広島県在住 50代男性)

<外出機会が増加！>

・尾道松江線の利用で、**今まで行ったことのない所へ行けた**。また、**今回のルートでしまみ海道へ行ってみた**。(鳥取県在住 40代男性)

・尾道松江線が開通したことで、**瀬戸内へのアクセスが向上した**。**四国への旅行も考える気持ちになった**。(島根県在住 40代男性)

<満足度が向上！>

・福山から出雲・松江方面の日帰り旅行は**余裕をもって行動**できるようになった。また、**スムーズに行けたので満足**している。(広島県在住 60代男性)

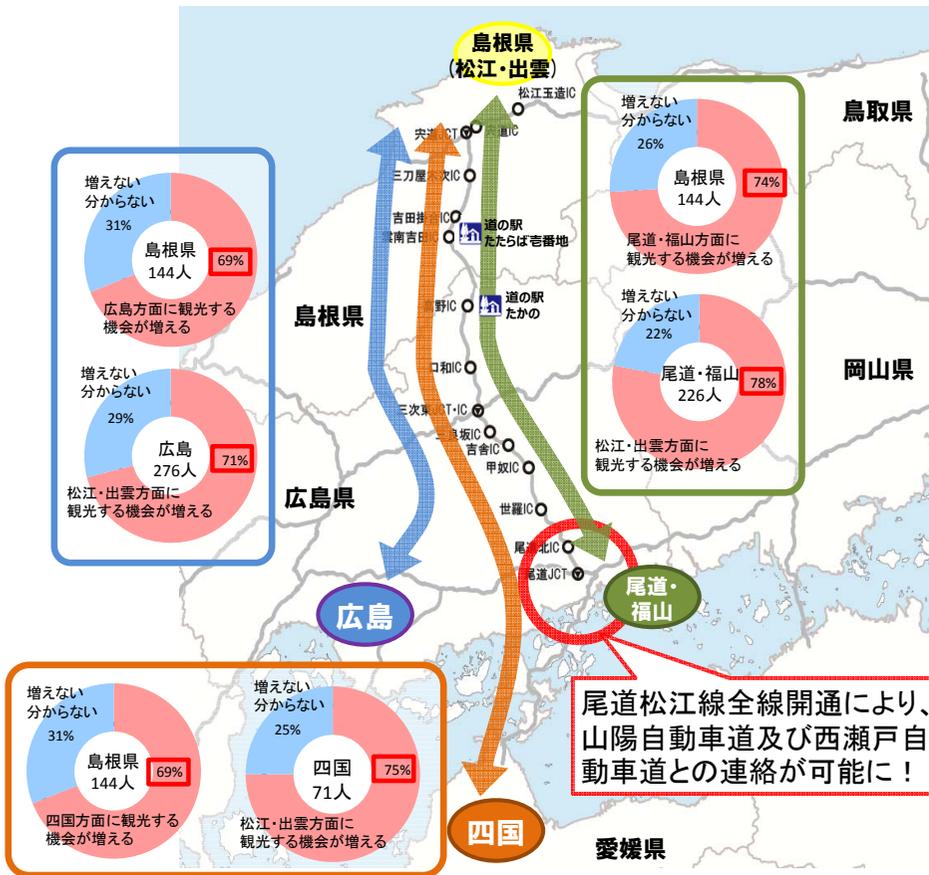
資料)尾道松江線沿線施設(全27箇所)でのアンケート調査結果(H27.5.3)

1. 尾道松江線の整備効果（観光振興④）

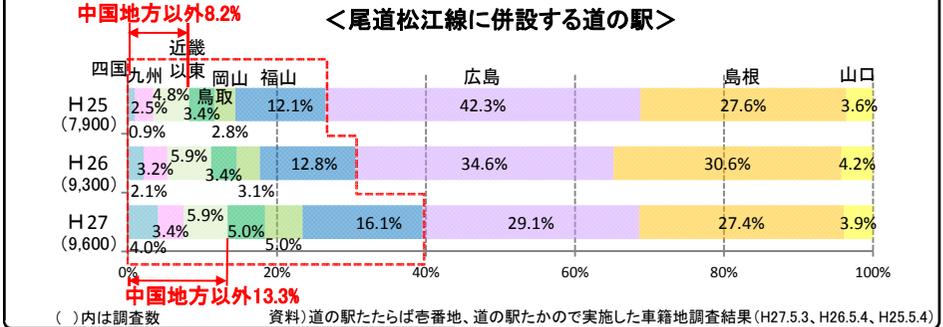
～広域観光行動の拡大が期待されます～

- ・尾道松江線の全線開通により、山陽自動車道、西瀬戸自動車道との連絡が可能となり、**広域的な観光行動の意思**がみられます。
- ・併設する道の駅での車籍地分布をみると、鳥取・岡山・福山の車両割合が増加しているほか、**中国地方以外の車両が13%**みられました。

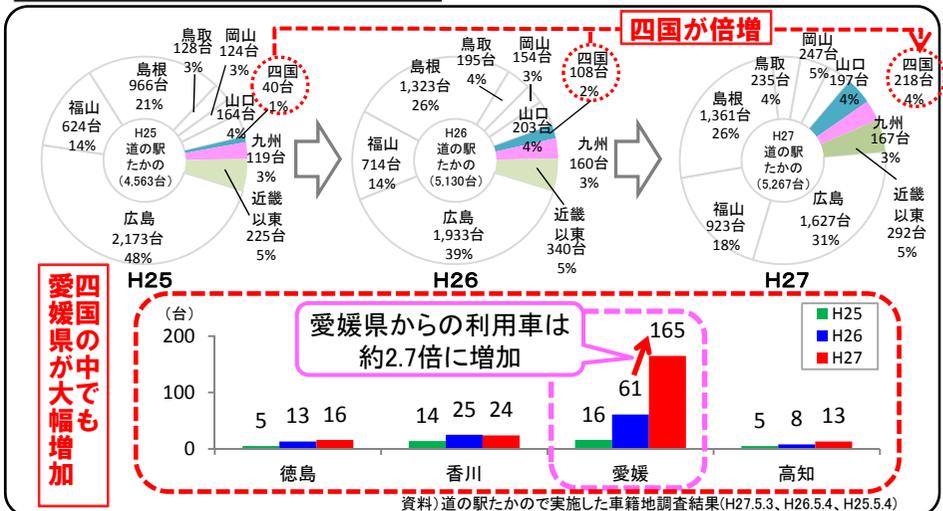
◆居住地から見た観光行動の意思（H27GW調査）



◆来訪車の車籍地の分布（道の駅「たたらば壱番地」「たかの」で調査）



◆四国からの来訪車が増加（道の駅「たかの」で調査）



<道路利用者の声>



○尾道松江線利用により時間短縮が図られ、今治～出雲・松江へは、これまでだと一泊しなくてはならなかったが、片道3時間で出雲へ行けるようになったのが嬉しい。（愛媛県在住 60代 女性）

○尾道松江線がなければ広域に楽しむことはできなかったと思う。日本海と瀬戸内海を結ぶ主要道路として発展してほしい。（福岡県在住 40代 男性）



1. 尾道松江線の整備効果（観光振興⑤） ～ 広域周遊が可能となり、観光産業が活性化しています～

・尾道松江線全線開通により、島根県東部地域や広島県備後・備北地域の観光施設を訪れる**観光客数が増加**しています。

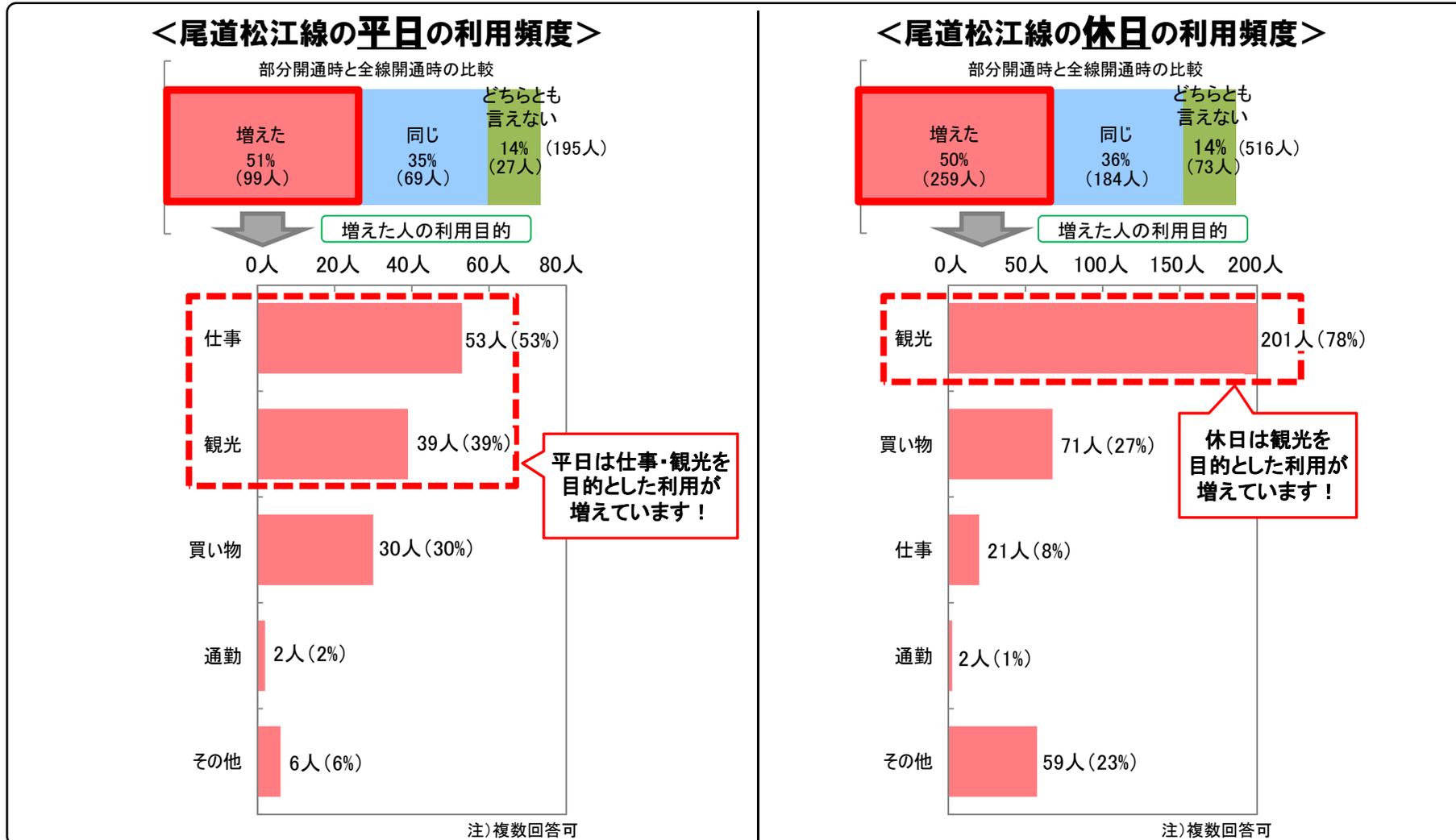
◆ 周辺地域の観光入り込み客数（GW期間）



1. 尾道松江線の整備効果（住民生活①） ～尾道松江線の日常的な利用も拡大しています～

・平成27年3月に開通した区間（尾道自動車道・世羅IC～吉舎IC間）の沿線施設で調査した結果、尾道松江線の全線開通を契機に利用頻度が「増えた」と回答した人は約5割（平日・休日）です。利用目的としては、平日では仕事が約5割、休日では観光が約8割です。
 ・この方々が全線開通前に利用していた道路は、国道184号が約9割（平日・休日）を占めています。

◆尾道自動車道（世羅IC～吉舎IC間）沿線施設での調査（全8施設）

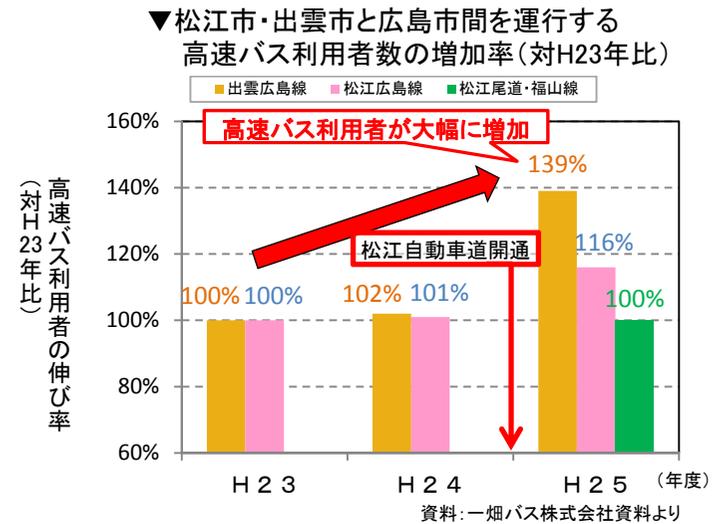


1. 尾道松江線の整備効果（住民生活②）

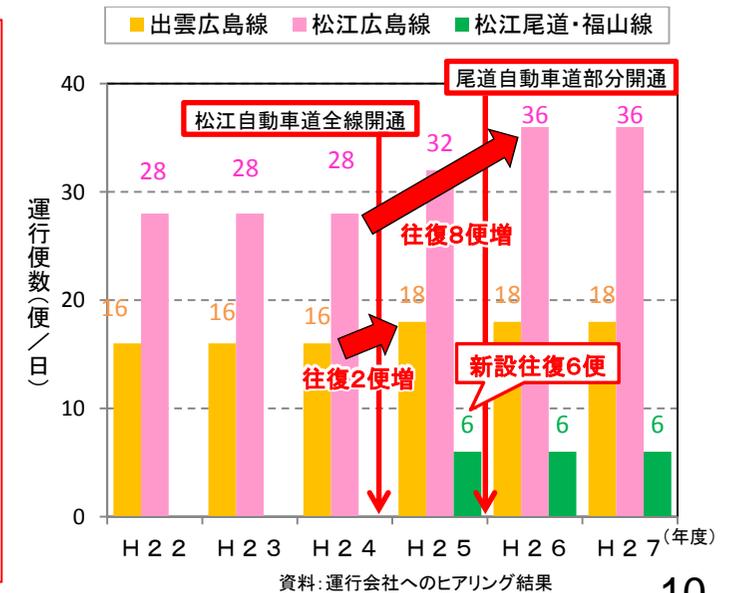
～高速バスの利便性が向上し、山陰と山陽がより近くなります～

・尾道松江線が全線開通することで、更に**高速バスの充実が図られ、広域利用の利便性が向上**することで、住民の生活を支援します。

高速バスの「利便性向上」⇄「利用者数増加」の好循環を創出



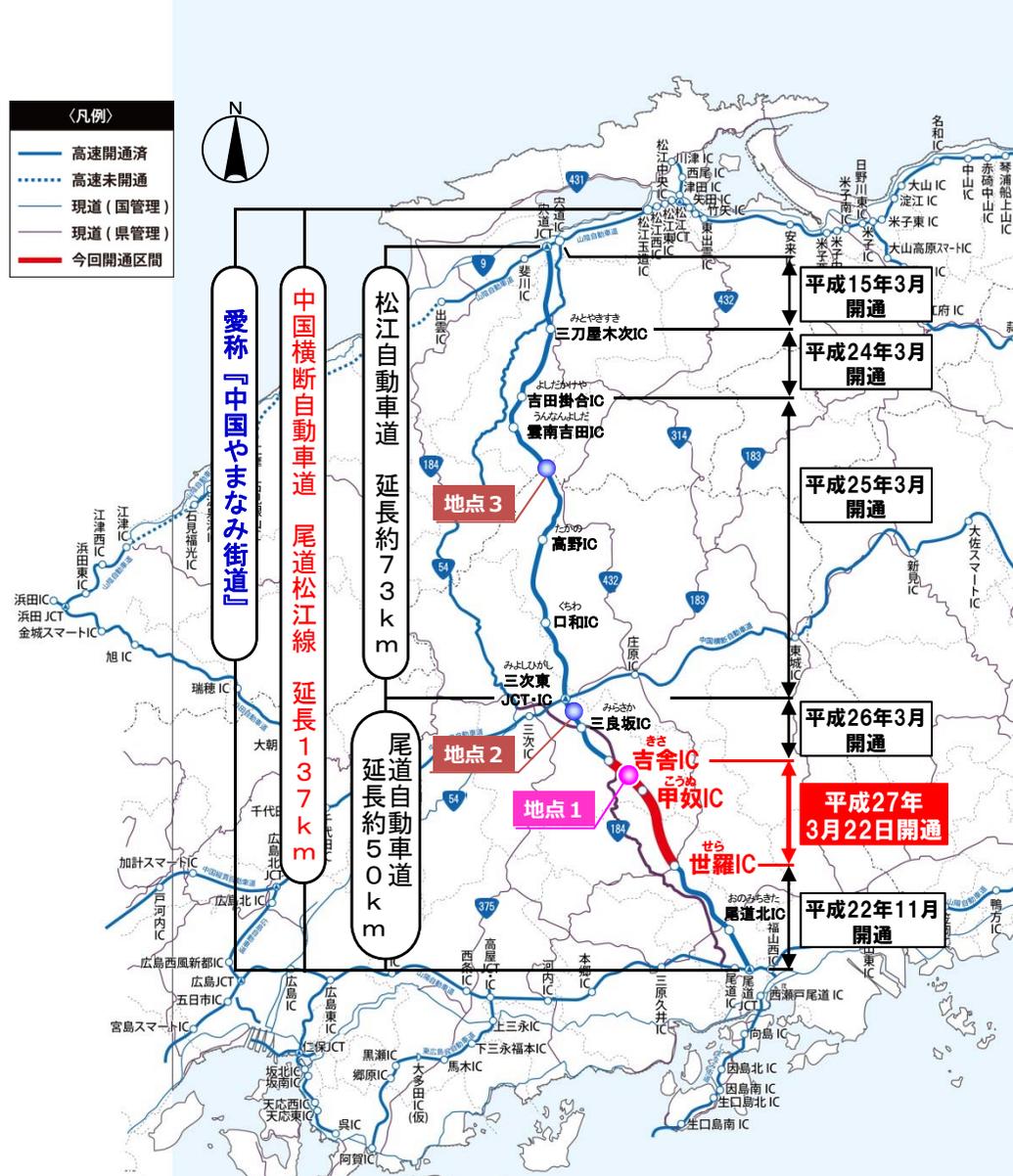
◆尾道松江線関連高速バス運行便数の増加



2. 尾道松江線の交通状況(速報)

1) 尾道松江線(世羅IC～吉舎IC間)開通1.5ヶ月後の交通量

・尾道松江線(世羅IC～吉舎IC間(地点1))の開通1.5ヶ月後の平日交通量は、5,100台/日、休日交通量は、8,700台/日となっています。



H27.3開通区間(世羅IC～吉舎IC間)の 開通1.5ヶ月後の交通量

地点1 (甲奴IC～吉舎IC間)	
平日 (平成27年5月13日(水))	5,100 台/日
休日 (平成27年5月17日(日))	8,700 台/日

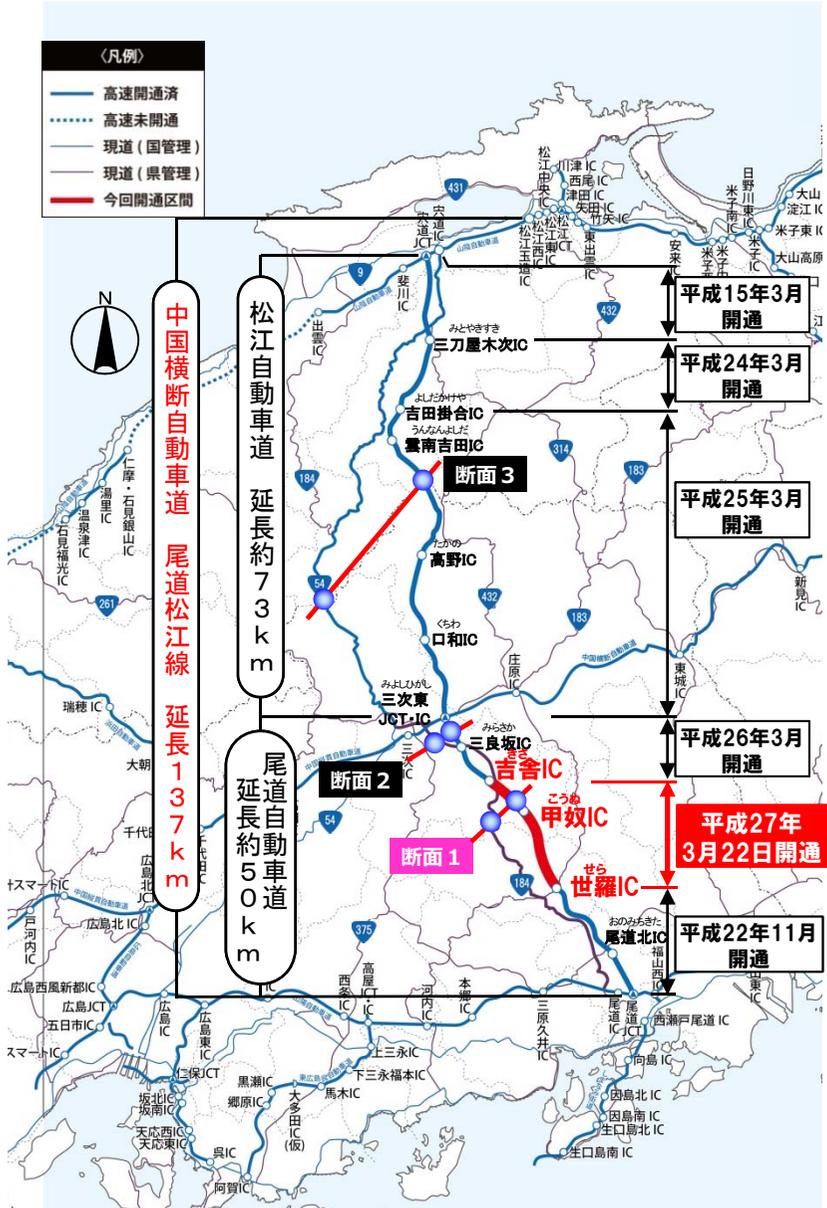
(参考) これまでの開通済み区間の開通1.5ヶ月後の交通量

	地点2 (三良坂IC～三次東JCT・IC間)	地点3 (高野IC～雲南吉田IC間)
平日 (平成27年5月13日(水))	5,200 台/日	5,800 台/日
休日 (平成27年5月17日(日))	8,500 台/日	9,500 台/日

2. 尾道松江線の交通状況(速報)

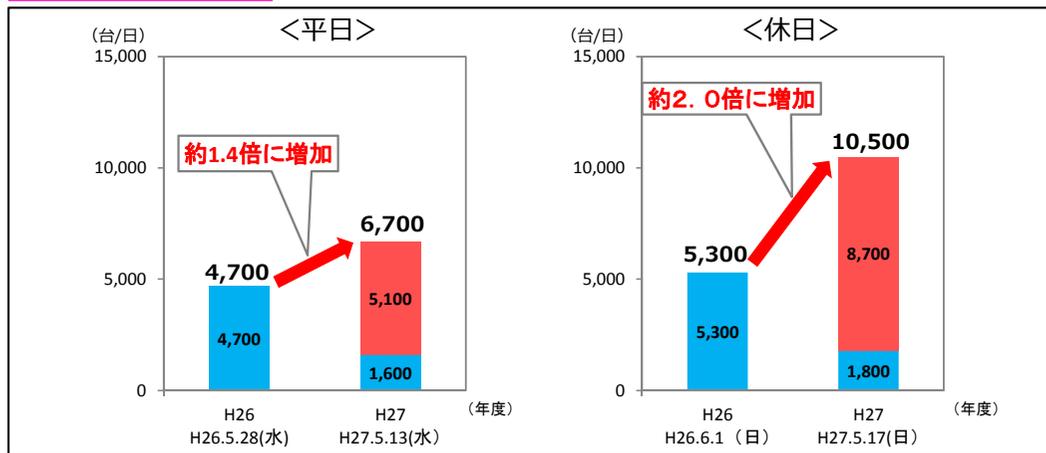
2)尾道松江線(世羅IC～吉舎IC間)開通1.5ヶ月後の断面交通量

- ・今回開通区間の断面(断面1)の交通量は、H26年と比べて平日約1.4倍、休日約2.0倍に増加しています。
- ・また、これまでに開通していた区間もH26年と比べて増加しています。



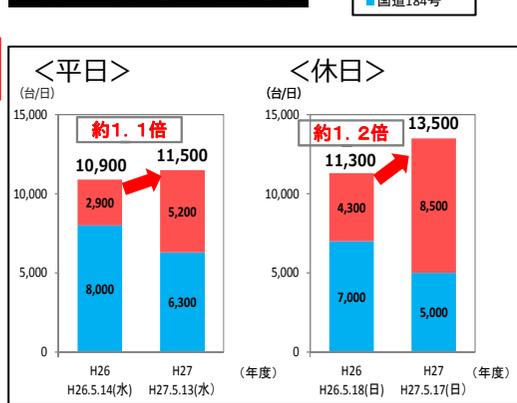
H27.3開通区間(世羅IC～吉舎IC間)の断面の 開通1.5ヶ月後の交通量変化

断面1 (尾道松江線)

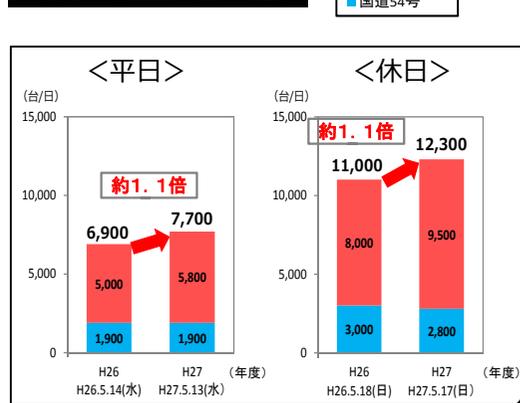


これまでの開通済み区間の断面の 開通1.5ヶ月後の交通量変化

断面2 (尾道自動車道)



断面3 (松江自動車道)

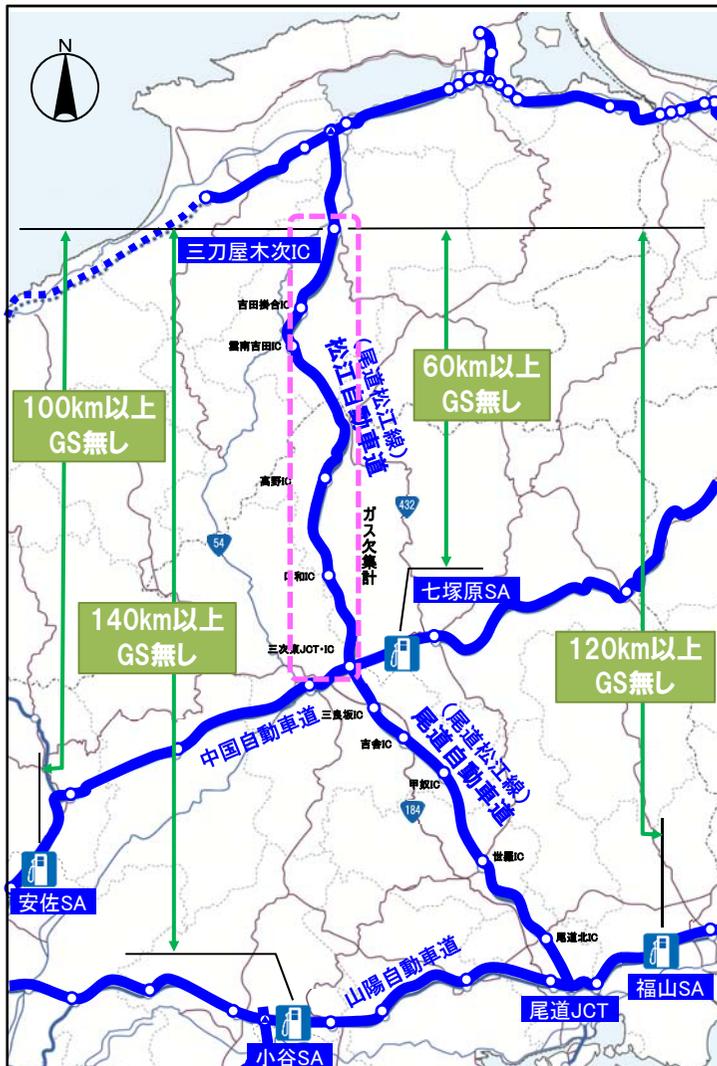


注) H26年度の国道184号の調査日は、平日5.28(水)、休日6.1(日)

3. 課題解決の取組み

～尾道松江線の高ス欠対策～

- ・尾道松江線では、本線上に給油施設がないことから、ガス欠が発生しています。
- ・そのため、各IC周辺のガソリンスタンド(GS)を高速道路上から案内する取組みを行っています。

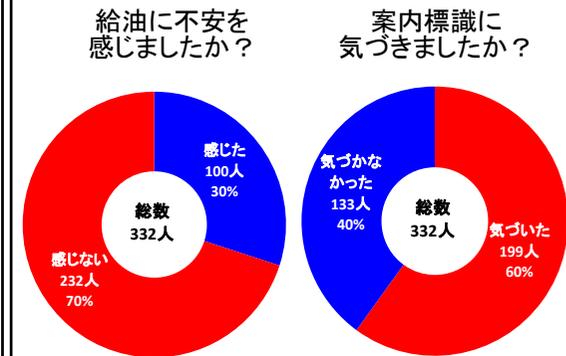


注)ガス欠:自動車燃料不足による交通障害



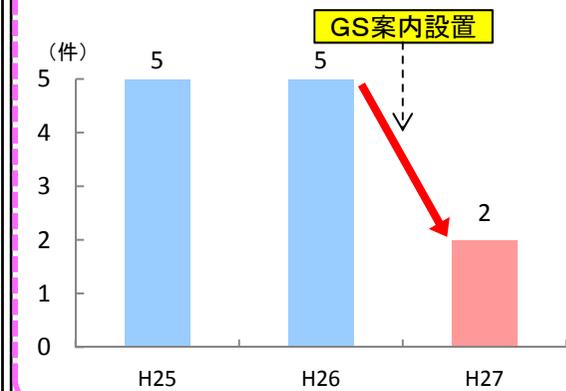
【試行による効果】

<尾道松江線近接道の駅利用者への聞き取り調査>



資料)尾道松江線併設道の駅利用者への聞き取り調査結果 (H27.5.5)

<三次東JCT・IC～三刀屋木次IC間ガス欠発生件数>



注)各年4月・5月の2ヶ月間集計

<参考>アンケート調査等の実施概要(H27GW)

調査対象位置



▲H27GWアンケート調査等の位置(全28箇所)

H27GWアンケート等調査の実施

No.	調査箇所 活用頁	H27.5.3(日)			H27.5.5(祝)	備考
		p5,p6,p7	p7	p9	p13	
①	道の駅さくらの里さき	●	●			島根県
②	道の駅掛倉の里	●	●			
③	道の駅朝原	●	●			
④	道の駅赤木高原	●	●			
⑤	松江城南辺	●	●			
⑥	出雲大社	●	●			
⑦	松江フォーゲルパーク	●	●			
⑧	石見銀山世界遺産センター	●	●			
⑨	道の駅おろちの里	●	●			
⑩	道の駅キララ多伎	●	●			
⑪	道の駅たたらば香番地	●	●		●	広島県
⑫	広島三次ワイナリー	●	●	●	●	
⑬	道の駅たかの	●	●	●	●	
⑭	道の駅ふおと君田	●	●	●	●	
⑮	道の駅ゆめらト布野	●	●	●	●	
⑯	安佐SA(上り)	●	●	●	●	
⑰	七塚原SA(下り)	●	●	●	●	
⑱	小谷SA(上り)	●	●	●	●	
⑲	福山SA(下り)	●	●	●	●	
⑳	瀬田PA(上り)	●	●	●	●	
㉑	世羅夢公園・せらワイナリー	●	●	●	●	
㉒	甲山いきいき村	●	●	●	●	
㉓	世羅幸水農園・ヒルネーデン	●	●	●	●	
㉔	世羅高原農場	●	●	●	●	
㉕	道の駅カストロみつぎ	●	●	●	●	
㉖	千光寺公園	●	●	●	●	
㉗	朝の浦	●	●	●	●	
㉘	トレッタみよし	●	●	●	●	
合計		27	12	8	2	

データ取得数

1. 尾道松江線沿線等集客施設アンケート調査配布・回収
2. 尾道松江線沿線等集客施設車籍地調査取得データ

区分	数量	備考	区分	数量	備考
①配布数(件)	10,000	手渡し配布(全27箇所)	尾松線の併設施設	9,588	全2箇所
②回収数(件)	1,051	郵送回収	松江道と並行国道54号沿線施設	10,643	全7箇所
回収率(%)	10.5		尾道道と並行国道184号沿線施設	8,120	全3箇所
			合計	28,351	全12箇所

3. 尾道松江線の通常時利用の聞き取り調査

区分	数量	備考
①聞き取り数(人)	567	全8箇所

4. 尾道松江線関連GS案内標識聞き取り調査

区分	数量	備考
①聞き取り数(人)	332	全2箇所